



明治機械株式会社

2026年4月10日

各位

会社名 明治機械株式会社
代表者名 代表取締役社長 日根 年治
(コード番号 6334 東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート統括部長 小澤 淳一
(TEL. 03-5295-3511)

「技術開発センター (M-TECH)」の竣工に関するお知らせ

当社は、2025年2月13日付リリース「技術開発センター (M-TECH) の新設に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、栃木県足利市鹿島町1115の足利事業所地内に「技術開発センター (M-TECH)」の建設を進めてまいりました。2026年1月30日付リリース「技術開発センター (M-TECH)」引き渡し完了のお知らせにて建物が完成し引き渡しが完了したことをお知らせいたしましたが、このたび竣工の運びとなり、2026年4月9日(木)に竣工式を執り行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本日4月10日(金)をもって稼働開始となりましたので、当センターを基点に研究開発機能の強化と新技術の創出を加速してまいります。

記

1. 新施設建設の背景

当社は創業より120年以上にわたり、日本の食品産業において機械メーカーとして、またプラントエンジニアとしての役割を担ってまいりました。

近年、食を取り巻く環境やお客様のニーズは急速に変化しており、これらに迅速に対応するためには高度な試験環境と設備が求められていました。当社は多様化する要望に応え、商品やサービスの価値をお客様と共に創造する場として、また長年培ってきた粉粒体技術を次世代へ継承し、技術革新を生み出す拠点として本センターを設立しました。

2. 今後の展開

①お客様サービスの拠点として

技術開発センターの充実した試験設備や分析機器、調理室を活用し、各種粉粒体・加工機械の試験、食品試作・共同商品開発、安全研修・技能トレーニング、受託加工などのサービスを提供してまいります。

②当社の開発拠点として

お客様と共に行う試験を通じて基礎技術である「精選」「粉碎」「分級」「混合」の

データを蓄積し、当社の技術力をさらに向上させます。これにより粉粒体の基礎研究、新製品の開発、高精度な設計力の強化などの取り組みを推進します。

③社会貢献の拠点として

技術開発センターを地域貢献の場として位置付け、新たな雇用創出による地域産業発展へ寄与いたします。また、屋上には自家消費型太陽光発電設備を設置し、脱炭素社会に貢献いたします。

3. 建物の概要

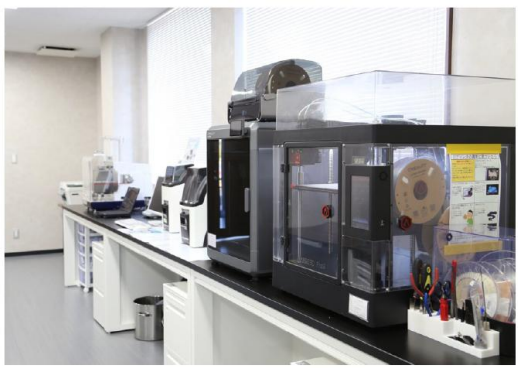
(1)	名 称	「技術開発センター (M-TECH)」
(2)	所 在 地	栃木県足利市鹿島町1115 (足利事業所地内)
(3)	投 資 額	総額3億円
(4)	建 物 概 要	鉄骨造 2階建て 建築面積 492.03㎡・延床面積 606.55㎡
(5)	竣 工 日	2026年4月

4. 今後の見通し

本件が2027年3月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。



2026年4月9日 (木) 竣工式の様子



以上